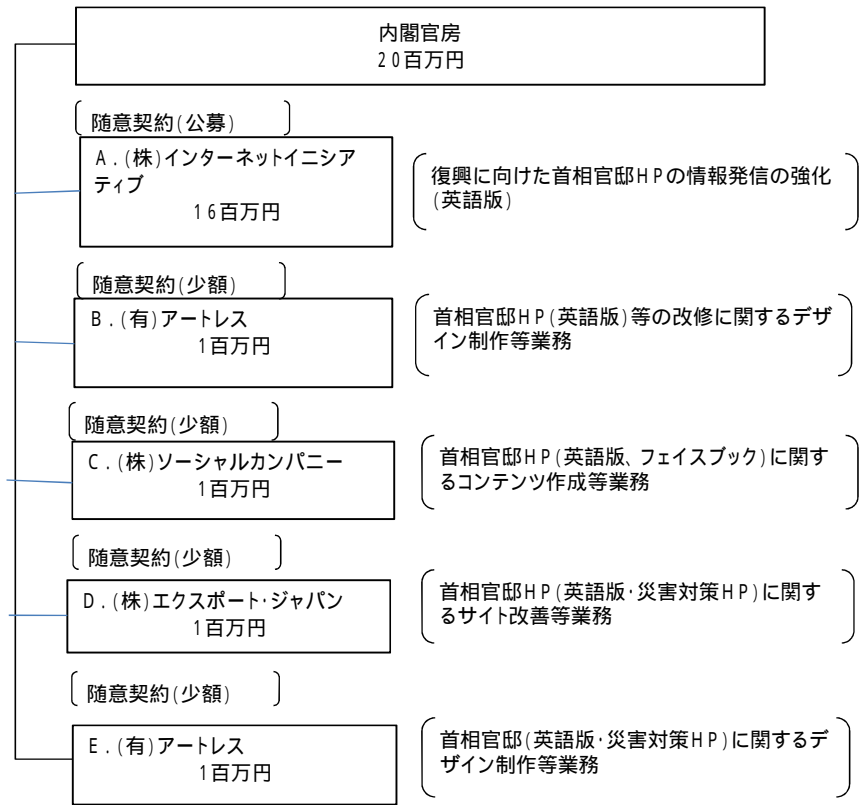


平成24年行政事業レビューシート (内閣官房)

事業名	原子力災害に対する官邸の対外発信強化のための海外情報発信経費		担当部局	内閣広報室		作成責任者	内閣参事官 加治 慶光	
事業開始・終了(予定)年度	平成23年度		担当課室					
会計区分	一般会計		施策名					
根拠法令 (具体的な条項も記載)	内閣官房組織令 第3条		関係する計画、通知等					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	東日本大震災における東京電力福島原子力発電所事故により発生している風評被害(鉱工業品・農水産品の輸出制限、入国者数・留学生の減少、投資リスク等)から生じる将来的な損害を減少させるために、首相官邸から、海外に対し情報を迅速・正確・効果的に発信する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	東日本大震災における原子力発電所事故により発生している風評被害を抑制するため、官邸ホームページ英語版を改善し、諸外国の利用者に見やすくすることで、我が国の復興状況や重要政策情報をインターネットを通じて国際社会に正確・迅速に発信する。							
実施方法	直接実施	委託・請負	補助	負担	交付	貸付	その他	
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	/	/	0	/	/	/
		補正予算	/	/	31	/	/	/
		繰越し等	/	/	0	/	/	/
		計	/	/	31	/	/	/
	執行額	/	/	20	/	/	/	
	執行率(%)	/	/	65%	/	/	/	
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		/	単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (23年度)
	官邸英語版HP ページ・ビュー(PV)数		成果実績	PV	/	/	月間 89万	80万
			達成度	%	/	/	111%	/
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		/	単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	官邸英語版HP追加数 (追加ファイル数概算)		活動実績	(当初見込み)	/	/	4,000	/
					()	2,000	()	
単位当たりコスト	官邸英語版HP(1.9円/1PV)		算出根拠	X=20百万 Y=1,068万PV(89万PV×12月)				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	計							

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況		広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	国際的風評被害の克服は、官民が一体となって初めて実現可能となるものであるが、そこにおける政府の役割は、情報を迅速・正確・効果的に発信し続けることであり、本事業の目的は、政府に期待される役割と一致するものである。
		国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	-	利用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途		支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	官邸ホームページ英語版の震災関連ページのリニューアルについては、費目・使途は真に必要なものに限定されている。なお、受益者は国民全体である。業者とは直接契約しており、資金の流れの中間段階はない。
		単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
		費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	-	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	官邸ホームページ英語版のリニューアルについては、代替となる手段は想定できない。月間PV数に関する目標を立て、23年度末にはこの目標を達成しており、リニューアルの効果は十分現れていると言える。毎日数回の更新をするなど、リニューアルされた英語版ホームページは適切に運営・管理されており、十分活用されていると言える。
		適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
		活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
		類似事業名とその所管部局・府省名	
点検結果		整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	英語版ホームページのリニューアルについては、必要性に基づいて適切に実施されたと言える。引き続き競争性の確保とコスト削減の努力は行っていく必要があるが、風評被害の克服とその先の日本ブランドの再構築は政府の重要課題の一つであり、今後とも積極的に推進していく必要がある。ホームページのリニューアルの最終的な目的は、日本のプレゼンス、イメージ、理解等の向上であり、抽象的なものであるためその評価は非常に難しいが、その効果については、できる限りわかりやすい説明を心がけ、国民の理解を得ていく努力が必要である。
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り		事業効果の検証を的確に行うべき。(23年度限り)	
		上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)	
現状通り		予算監視・効率化チームの所見を踏まえ、事業効果の検証を的確に実施していきたい。	
		補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)	
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	-	平成23年行政事業レビュー	-



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)

A.(株)インターネットイニシアティブ			E.(有)アートレス		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
制作費	システム機能追加費	13	デザイン料	サイトのデザイン料	0
管理費	テンプレート仕様書作成等	3	創作費	プログラミング代	1
計		16	計		1
B.(有)アートレス			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
デザイン料	サイトのデザイン料	1			
創作費	プログラミング代	0			
計		1	計		0
C.(株)ソーシャルカンパニー			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
提案書	フェイスブック、ツイッターの相互連携の提案書作成	0			
コンテンツ等作成	ウェルカムページ等作成	0			
計		1	計		0
D.(株)エクスポート・ジャパン			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
コンテンツ整理	コンテンツの分類等	1			
提案書	ワイヤーフレームの作成	0			
計		1	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)インターネットイニシアティブ	復興に向けた首相官邸HPの発信強化に伴うシステム機能追加等業務(英語版)	16	随意契約	-

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(有)アートレス	首相官邸HP(英語版)及びソーシャルメディア(フェイスブック、ツイッター)の改修に関するデザイン制作等業務	1	随意契約	-

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)ソーシャルカンパニー	首相官邸HP(英語版、フェイスブック)に関するコンテンツの作成等業務	1	随意契約	-

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)エクスポート・ジャパン	首相官邸HP(英語版、災害対策HP)に関するサイト改善等業務	1	随意契約	-

E.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(有)アートレス	首相官邸HP(英語版、災害対策HP)に関するデザイン制作等業務	1	随意契約	-